

令和3年4月24日(土)～6月27日(日)

前期:4月24日(土)～5月23日(日) 後期:5月26日(水)～6月27日(日)

小原古邨

おかえり、KOSON

海をこえた花鳥の世界

令和3年度春季特別展

閉室日:展示替えのため5月24日(月)・25日(火) 開館時間:9時～17時 展示室への入室は16時30分まで
観覧料:一般1,000円(800円) 大学生・専門学校生800円(640円) 高校生以下無料()は20名以上の団体料金 ※65歳以上は団体料金
主催:石川県立歴史博物館・北國新聞社 特別協力:中外産業株式会社 後援:NHK 金沢放送局



いしかわホレンガミュージアム
石川県立歴史博物館
ISHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

小原古邨「竹に雀」中外産業株式会社 原安三郎コレクション 後期展示



いしかわホレンガミュージアム

石川県立歴史博物館
ISHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

小

令和三年度春季特別展

原

おかえり、KOSON

海をこえた花鳥の世界

OHARA KOSON

令和3年 **4.24** (土) - **6.27** (日) 前期 4.24 (土) ~ 5.23 (日)
後期 5.26 (水) ~ 6.27 (日)

閉室日: 展示替えのため5月24日(月)・25日(火) 開館時間: 9時~17時(展示室への入室は16時30分まで)

観覧料: 一般 1,000(800)円/大学生・専門学校生 800(640)円/高校生以下無料 (〇)は20名以上の団体料金 ※65歳以上は団体料金

主催: 石川県立歴史博物館・北國新聞社 特別協力: 中外産業株式会社 後援: **NHK** 金沢放送局

小原古邨「蓮に雀」 中外産業株式会社 原安三郎コレクション 前期展示

古邨

世界を魅了した古邨の花鳥版画 故郷・金沢で初公開

明治十年に誕生した古邨は、花鳥画の大手・鈴木華邨（二八六〇～一九一九）に師事。明治後期には版元・大黒屋のもとで、花鳥版画を手掛け、作品の多くは海外に渡りました。古邨の優れた表現力と彫師・摺師の高度な木版技術。それらが合わさることで生み出された繊細な作品は、肉筆と見まがうばかりです。

そして大正末期頃からは、祥邨の号を用い、新版画の提唱者・渡邊庄三郎のもとで、作品を

発表するようになります。華やかな色とモダンな画面構成が印象的な作品は、同時代のアメリカやポーランドなどで展示され、大きな反響を呼びました。

本展では、浮世絵蒐集家・原安三郎（一八四〇～一九八二）のコレクションにかかる明治期の作品に加え、ご子孫が大切に保管されてきた大正・昭和期の作品もよりすぐり、その画業の全貌を紹介します。あわせて、近代金沢の美術工芸品や師・華邨の作品から古邨のルーツを探るとともに、当時の美術動向を伝える豊富な資料を読みとき、古邨作品の海外受容の裏側に迫ります。

金

沢出身の絵師・小原古邨（一八七七～一九四五）。身近な自然が見せる一瞬の美をとらえた作品は、制作当時から海外で高い人気を誇り、近年国内でも注目を集めています。



1



2



3



4



5



6

1.小原古邨「雪の柳に烏」明治後期 2.小原古邨「柿に目白」明治後期 3.小原古邨「紫陽花に雀」明治後期 4.小原祥邨「藤花に文鳥」大正後期 5.小原祥邨「金魚鉢に猫」昭和6年(1931) 6.小原祥邨「木蓮に尾長鳥」昭和初期
※1,2,3 中外産業株式会社 原安三郎コレクション／4,5,6 小原英樹氏蔵
※1,2,4,5は前期展示／3, 6は後期展示

〈リピーター割引〉 前期後期で古邨作品の大幅な展示入れ替えをします。前期の有料チケット半券を後期に持参いただくと、団体料金に割引いたします。

〒920-0963 石川県金沢市出羽町3番1号 TEL:076-262-3236
FAX:076-262-1836 MAIL:rekihak@pref.ishikawa.lg.jp
http://ishikawa-rekihak.jp/



【アクセス】●兼六園(隨身坂)から 徒歩3分 ●JR金沢駅から 兼六園シャトル「県立美術館・成巽閣」下車 徒歩2分 ●北陸鉄道バス「出羽町」下車 徒歩5分 ●「広阪・21世紀美術館」下車 徒歩8分 ※来館者専用の駐車場あり(無料)



いしかわ赤レンガミュージアム
石川県立歴史博物館
ISHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

関連イベント 事前申込制/締切必着

【申込方法】当館ホームページのイベント参加申込フォームまたは往復はがきで。
【記載内容】希望イベント名(希望回)・お名前・ご住所・電話番号・人数(1通2名まで)。
※応募多数の場合は抽選となります。

1 — 記念講演会「小原古邨 一光と雨の系譜を追って」

【講師】小池満紀子氏(中外産業株式会社原安三郎コレクション担当・国際浮世絵学会常任理事)
【日時】4/25(日)13:30~15:00 【定員】40名 【参加費】無料
【申込締切】4/15(木)必着

2 — 学芸員による展示解説

【日時】5/9(日)、16(日) 6/20(日)、27(日) 各日13:30~14:30
COVID-19の感染状況を鑑み、詳細を決定いたします。
期日が近づきましたら、公式HP等でご案内いたします。

3 — 石川の歴史遺産セミナー(リレー講義)「花鳥画の歴史—中国から日本、そして欧米へ—」

- | | |
|---|---|
| ■ 第1回 5/8(土)
「怡情動植—中国花鳥画の伝統—」
宮崎 法子氏(実践女子大学 教授) | ■ 第2回 5/23(日)
「近世日本における花鳥表現の伝統と革新」
中村 真菜美(当館 学芸員) |
| ■ 第3回 5/30(日)
「煌めく花鳥版画の世界—近世から近代へ—」
月本 寿彦氏(茅ヶ崎市美術館 学芸員) | ■ 第4回 6/13(日)
「近代日本の美術工芸品にみる花鳥図案」
野呂田 純一氏(〔公財〕かながわ国際交流財団 副主幹) |

【時間】各日13:30~15:00(各回に申込必要)
【定員】各回40名 【参加費】無料
【申込締切】第1・2回は4/29(木・祝)必着。第3・4回は5/20(木)必着。

4 — ワークショップI「古邨シールを使って花鳥画を描いてみよう」

【日時】5/1(土)~5(水・祝) 各日13:30~15:00
【定員】小学生以上、各回定員20名 【参加費】無料
【申込締切】4月22日(木)必着。

5 — ワークショップII「紙版画(紙ドライポイント)にチャレンジしてみよう」

【日時】6/5(土) 第1回 10:00~12:00/第2回 13:30~15:30
【講師】岩瀬貴憲氏(金沢湯涌創作の森 版画工房) 【定員】小学生以上、各回定員10名
【参加費】無料 【申込締切】5/20(木)必着